

会館だより

2011年 7月号 第265号



財団法人日中友好会館

「会館だより」7月号の内容

行事案内

《留学生事業部》

- ・日中友好会館後楽寮
25周年記念祝賀会

《日中友好会館美術館》

- ・日中友好会館主催展
「編むかたち、織るころ～
中国竹草工芸展」
- ・亜細亜国際画家展
- ・第17回BESETO美術祭東京展

《日中友好後楽会》

- ・7月談話会・交流夕食会
- ・お知らせ

活動記録

- ・小田原ホームステイ感想

会館行事と人の動き

表紙

『子背負い籠（竹編み）』

（「編むかたち、織るころ～
中国竹草工芸展」より）

催事の詳細は、本誌3ページの「行事案内」
をご覧ください。

行事案内

留学生事業部

◆ 日中友好会館後楽寮 25周年記念祝賀会

※ 本催事は、元後楽寮生およびご関係者様を対象として、既にご案内・申し込み受付を行なったものです。
お申込いただきました皆様のご来場を、心よりお待ちしております。

日時：2011年7月9日(土)
14:00～17:30

会場：日中友好会館・
本館地下1階「大ホール」

主催：(財)日中友好会館
第36期後楽寮寮生委員会
日中友好会館中国後楽会 [東京地区]

【お問合せ】

留学生事業部

E-mail: houleliao@jcfc.or.jp

電話: 03-3814-1261

3月26日に予定していました「日中友好会館後楽寮25周年記念祝賀会」は「東日本大震災」のため延期しておりましたが、昨今一時帰国していた寮生もそのほとんどが帰寮し、また情勢も当時より落ち着いてきましたため、本企画を実施したいと思います。

善隣学生会館後楽寮を引き継いで、日中友好会館後楽寮は昨年で25周年を迎えました。これもひとえに皆様方のご協力とご理解の賜物と存じます。これまで後楽寮は4千名あまりの中国からの留学生、訪問学者を受け入れ、その多くは帰国して中国の発展に寄与し、また日本に残った留学生も日本の各大学、企業に勤め、日中の友好交流の架け橋として活躍しております。

昨年度、日中友好会館後楽寮が25周年を迎え、中国、日本で活躍している元寮生の皆さんと会館との絆をより一層強めていく契機として、「日中友好会館後楽寮25周年記念祝賀会」を実施いたしたく、ここにご案内申し上げます。

お忙しいとは存じますが、元後楽寮生の皆様にご参加いただけましたら幸いです。

日中友好会館美術館

◆日中友好会館主催展
「編むかたち、織るころろ～
中国竹草工芸展」



蓋付箱(竹編み)

会 期：8月1日(月)～8月17日(水)

時 間：11:00～17:00

入場料：無料

休館日：土・日

主 催：(財)日中友好会館
中華人民共和国文化部对外文化聯絡局

後 援：中国駐日大使館、(社)日中友好協会
日本中国文化交流協会、(社)日中協会
日本民藝協会

【お問合せ】

(財)日中友好会館 文化事業部

電 話：03-3815-5085

e-mail: bunka@jcfc.or.jp

当会館主催展として、8月より「編むかたち、織るころろ～中国竹草工芸展」と題した、中国の伝統民間工芸、竹・草工芸の展覧会を開催いたします。

中国において竹の堅牢さは品格、草のしなやかさは情感の象徴とされています。

中国で竹・草編み工芸品が日常的に愛用されるのは、その利便性や価格からだけでなく、中国で尊重される「天人合一」の思想、すなわち「人・天・地・自然の調和」という理念が具体的に体现されたものと考えられているからです。

その歴史は長く、新石器時代（紀元前6000年前～）にはすでに発生していました。その後、数千年の発展を経て、今では高い鑑賞性をもつ伝統民間工芸となっています。

本展では、鑑賞用から実用まで幅広い分野から、立体編み・平面編み・磁器素地編みなどの様々な編み方を駆使した作品 約75点を展示いたします。

ご来場、心よりお待ちしております。



鷹(草編み)

◆亜細亜国際画家展

会期：7月12日(火)～7月18日(月)

時間：10時～17時 最終日は15時まで

主催：亜細亜国際美術会

後援：ロシア連邦大使館文化部

韓国大使館文化院

中国大使館文化部

ロシア、アジアの現在活躍している画家達の展覧会です。油彩画、アクリル、テンペラ、日本画、中国画、朝鮮画、韓国画、水彩画、出版美術、版画、染色等が展示されます。参加国は、ロシア連邦、日本、大韓民国、朝鮮民主主義人民共和国、中華人民共和国等です。これからのロシア、アジア美術の発展のための展覧会です。

【お問合せ】

亜細亜国際美術会

千葉県花見川区さつきが丘2-10-29-410

電話：043-377-7737

◆第17回BESETO 美術祭東京展

会期：7月22日(金)～7月25日(月)

時間：10時～17時

22日(金)は、午後4時からテーブルカットの後内覧会、午後5時よりオープニングパーティー

主催：美術団体 BESETO

共催：(社)国際美術交流協会、中国書法研究院

後援：駐日韓国大使館、韓国文化院

中華人民共和国駐日本国大使館

(財)日韓文化交流基金

(財)日中友好会館

7月22日(金)から7月25日(月)まで、美術館(1F)及び大ホール(B1F)にて第17回BESETO 美術祭東京展で開催されます。BESETO美術祭は、1995年創立以来21世紀のアジア太平洋時代に中核的な役割を担う中・韓・日の首都である北京(BEIJING)、ソウル(SEOUL)、東京(TOKYO)が中心となって主要都市間の緊密な協力体制を構築し、世界平和と人類共同繁栄に寄与すべく推進してゆく文化事業として、成長して参りました。この度の展覧会は、日・中・韓3ヶ国のアーティスト120名が参加し、日本画、洋画、工芸、書道などあらゆるジャンルの作品を鑑賞することができるまたとない機会です。そして、来年は中国の北京にて開催される予定です。

【お問合せ】

美術の杜出版株式会社内 美術団体BESETO

電話：03-5823-6210

日中友好後楽会

◆ 7月 談話会・交流夕食会

日時：7月20日(水)
17：00～（予定）

現在講義内容、講師の調整中ですので詳細は別紙にてお知らせいたします。ご了承下さい。

【申込み・問合せ】

後楽会事務局 小林陽子

電話：03-3811-5305

FAX：03-3811-5263

メールアドレス：bunka@jcf.or.jp

◆ お知らせ

後楽会気功教室の講師を務めて下さっている全日本少林寺気功協会 会長の秦西平先生に、このたびアメリカ合衆国オバマ大統領から賞状とメダルが授与されました。東京で開催された「世界気功フォーラム2010」へのご尽力をはじめとした、今までの取り組みが認められたことで贈られました。



オバマ大統領から授与されたメダル

秦西平先生：「少林寺気功や少林拳は1500年以上もの歴史に裏付けされた健康法です。これからも少林寺の精神、そして心身の健康法を世に広め、認知度を上げていきたいと思えます。」

今回のメダル・賞状へのお祝いを申し上げますとともに、今後の益々のご活躍をお祈りしております。



秦西平先生

活動記録

◆小田原ホームステイ感想

2011年5月1日から3日まで、私たち4人は小田原市の小嶋先生の自宅にホームステイに行き、忘れられない記憶になりました。

初めて小田原に到着した時、雨が降っていましたが、とても元気なお爺さんとお婆さん（小嶋ご夫妻）が車で迎えに来てくれて、嬉しかったです。車で自宅へ移動しながら、先生たちと話を始めました。先生たちは昔から中国からの留学生達をホームステイに招待して、日本の歴史と文化を紹介してきました。その理由は、日中友好を永遠に続けるという気持ちを伝えたいと言われました。私たちにとって、この旅は日本のことを勉強して、さらに中国の文化を紹介するいいチャンスでした。

このような気持ちをいっぱい持って、先生の学校の学生たちと一緒に夜ご飯を食べました。奥様は日本料理の達人ですので、いろいろなやり方を教えてくれました。学生たちは学校の話をして、美味しい料理を作ってくれました。みんな笑って、面白い時間を過ごしました。



小嶋先生と奥様を囲んで

翌日、小田原市から富士山を眺めたあと、海岸を見に行きました。砂は火山岩であり、真っ黒でした。記念に綺麗な石を何個か拾い集めて帰りました。午後は奥様のおかげで、紙花の折り方を勉強しました。無駄な

リサイクル新聞紙から、生き生きとした美しい花になって、嬉しかったです。そのやり方を用いることで様々な装飾品を作ることができ、環境に対する優しい生活を創造できるのではないのでしょうか。みんなもそう思いました。折り花だけではなく、天ぷらの料理も作りました。自分で作った料理を食べるのは何でもより楽しいことでした。

時間は早く流れ去り、最後の日を迎えました。朝、奥様とおにぎりを作った後、小田原城を観光しました。歴史上で小田原城は戦国時代の北條氏の城でした。小田原合戦をきっかけとして、豊臣秀吉の軍隊は城を占拠し、北條氏と家族は絶命しました。小田原城には今、その時の武器や芸術品が完備に保存されています。特に面白かったのは動く画像と人形による物語でした。遊びながら歴史を学ぶことができ、とても嬉しかったです。また小田原城の武士お祭りを見ました。歴史上の人物が復活したかのように登場し、忍者も出てきました。とても感激しました。

短い2日間を経て、もうさよならを言わなければならない時が来ました。短い時間でしたけど、たくさんのことを学ぶことができました。それは小嶋先生の博学と奥様の美味しいお料理、また日本の歴史と文化でした。私たちも中国のことをたくさん伝えました。やはり両国の絆は歴史上から見ても深く、いろいろな文化も共通しています。これからも、もっともっと日本の歴史と文化を勉強し、日中友好に何かできれば幸いです。（後楽寮生 李天舒）



小田原城にて

会館行事と人の動き 5/1～31

●会館行事

- 5/1～3 ▶ 後楽寮生小田原ホームステイ
- 5/13 ▶ 第75回理事会
- 5/19 ▶ 第3回評議員選定委員会
 - ▶ 後楽会気功・中国画教室
- 5/26 ▶ 後楽寮新入寮生規則説明会
- 5/27 ▶ 貸美術館催事「第2回日中国会議員・公務員書道展」開幕式
- 5/28 ▶ 平成23年度日本高校生訪中代表団第1陣 京都府オリエンテーション
- 29 ▶ 同代表団 和歌山県オリエンテーション

●来館・訪問・面会

- 5/ 6 ▶ 富坂警察署浅野恒警備課長来館（入江常勤参与）
- 5/ 9 ▶ 外務省吉田光行事務官・浜口渉事務官交代挨拶（村上理事長、王理事他）
- 5/12 ▶ 東京華僑総会陳焜旺名誉会長訪問（王理事）
- 5/17 ▶ 吉田隆司評議員来館（村上理事長、王理事、武田常務理事）
- 5/25 ▶ 石沢敏秀氏夫妻来館（村上理事長）
 - ▶ (財)アジア学生文化協会小木曾友理事長訪問（入江常勤参与）
- 5/27 ▶ 加藤三郎監事訪問（入江常勤参与）

●行事参加、その他の活動

- 5/12 ▶ 中国中央美術学院潘公凱院長講演会（村上理事長他 於：東京中国文化センター）
 - ▶ 全日本書道連盟(井茂圭洞理事長)懇親会（村上理事長他）
- 5/13 ▶ 故・清水正夫先生法要（於：青山梅窓院）
- 5/18 ▶ 日本中国文化交流協会辻井喬会長講演会（村上理事長他）
- 5/24 ▶ 浦部準（元三菱銀行専務）氏を送る会（村上理事長）
- 5/30 ▶ 日本国際貿易促進協会中田慶雄副会長お別れ会
(村上理事長、武田常務理事 於：ホテルニューオータニ)